

SDGs × 学生起業家

「SIH国際ビジネスコンテスト2024 開催」

主催者: (社)SDGs Innovation HUB

パートナー: 野村総合研究所/テスホールディングス/Team CePiC等 協力: 株式会社ディスコ 教育機関支援本部

国際ビジネスコンテストへの進出機会の提供

メンタリングの機会、国際機関や企業とのマッチング、地方創生企画への参加などの特典あり

「ガクチカ増強」メンター/審査員公式コメント発行等

個人だけではなく、チームや学校、会社・地域やゼミ・クラブ単位での参加も可能

企業が求める人材、社会で活躍する人材となる「ガクチカ」の獲得のため、様々なチャレンジの場を提供

賞金と特典

優勝賞金 100万円

・国連の唯一公式の青年機関JCIのビジコンにも参加のチャンス

・自治体、大使館や国際機関など通じて地域や海外のスタートアップとしての実証実験や需要/市場/販路も紹介可能

・150名超の内外メンターによるメンタリング、インキュベーションなど伴走支援

以下の10のビジネステーマの中から、SDGs達成に向けた
新たな事業のアイデアやビジネス企画を立案していただきます。

母子保健・感染症・レジリエンス(SDG3)

関係人口創出(SDG11・16・17)

資源・エネルギー有効活用(SDG6・7・12・13)

食・市場支援(SDG2・14・15)

プチ起業支援(SDG1・2・4・5・8・9・10)

海・宇宙フロンティア(SDG9・11)

民泊・サテライトオフィス(SDG8・11)

ニューモビリティ(SDG9・11)

歴訪・共育・エコツーリズム(SDG4・8)

その他・自由テーマ(SDG1~17)

応募申込フォームに、立案した企画内容を下記の審査項目に合わせ各項目とも日本語か英語で200文字程度で記入していただきます(第一段階)。また、プレゼンテーション動画を5分以内にまとめて、SIH HQ事務局に添付送付していただき(第二段階)、これら二段階の応募登録を完了することで応募・申込いただけます。



参加条件と申込方法:

<https://sih.earth/event/575>

申込締切: 第1回コンテスト 2024年4月30日

第2回コンテスト 2024年7月末(予定)



魅力紹介セミナー動画:



▶ 審査基準 Check LIST

< ビジネス/Hackathon部門の審査基準 > は下記を予定しています。
< アイデア/Idea-thon部門の審査基準 > は※の項目を予定しています。

- SDGsの理念に合致 / Correspondent to SDGs*
- SDGs項目の具体的解決 / Resolution of SDGs Goal(s)**
- 新規性・イノベーション / Innovation, Novelty**
- 実現可能性 / Feasibility
- 持続・継続性 / Sustainable business
- 投資価値の有無 / Investment value
- 地域・国への貢献 / Service to country and local**
- 世界への貢献 / Service to the world**
- 環境への配慮 / Environment**
- 意欲・熱意 / Active, Motivate**
- プレゼンテーション / Presentation**
- 総合的心証 / Total sentiment, Impression**

ビジネスコンテストスケジュール

第1回コンテスト アジア太平洋(日本)予選

2024年5月12日(日) 9:00-17:00

ハイブリッド開催 | 東京都 港区産業振興センター11F 大ホール (港区芝5-36-4 札の辻スクエア)

第1回締め切り: 申込締切: 2024年4月30日

第2回コンテスト 国際(プレーオフ)予選

2024年8月31日(土) - 9月1日(日) 9:00-17:00

ハイブリッド開催 | 東京都 港区産業振興センター11F 小ホール (港区芝5-36-4 札の辻スクエア)

第2回締め切り: 申込締切: 2024年7月末(予定)

決勝 SIH国際ビジネスコンテスト2024本選

2024年11月24日(日) 9:00-17:00

ハイブリッド開催 | 東京都 港区産業振興センター11F 大ホール (港区芝5-36-4 札の辻スクエア)

日本・アジア太平洋予選と他の地域予選の入賞者、9月1日に開催した国際プレーオフ予選の入賞者が参加して行われます

Attention : 日本・アジア太平洋予選を通過された方には、国際コンテストで勝ち残るよう、また、起業家として成功するために、国内外で活躍する150名を超える起業メンターが付き、事業を完成させるための伴走を行います。

学校、ゼミ、サークル単位でSDGs企業体験ワークショップ提供

一人ひとりの人生に有益な起業創造プログラムを学校、ゼミ、学生プロジェクト単位で提供

ワークショップを通して

企業リソース × Z世代(学生) × ワークショップ

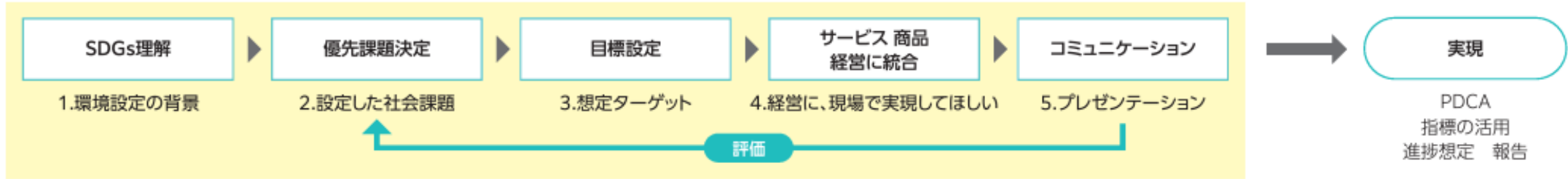
=

社会課題にむけたアウトプット創出

SDG Compassとは

- ・企業がSDGsに最大限貢献できるよう5つのステップ
- ・企業は、中核的事業戦略が持続可能性を確保する上でどのあたりに位置しているかを勘案し、その戦略の方向性を決定し、調整していくために活用されるフレームワークとなります。

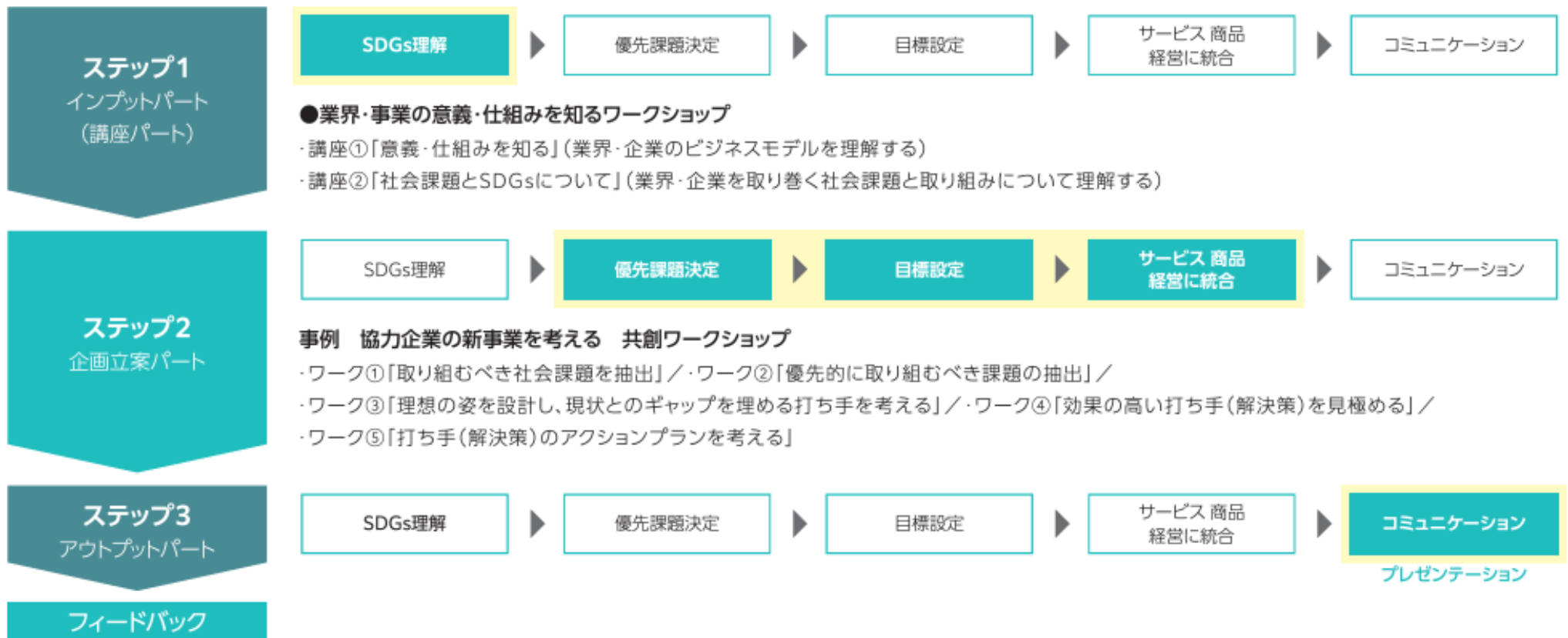
▶ SDGsの取り組みを経営戦略へ統合するためのフレームワーク(5ステップ)を踏襲し、ワーク全体を構成



▶ 2030年への約束



企業協賛プログラム



SDGs達成を目指し、一般社団法人 SDGs Innovation HUB (通称 SIH)と協力しInternational Business Contestに挑戦

SDGs(持続可能な開発目標)をテーマにした起業において、身近に感じることができるテーマは、日常生活、コミュニティ、地域の環境、社会的課題に根ざしたものが多いです

廃棄物管理とリサイクル 地域社会での廃棄物削減、リサイクル促進、またはアップサイクル製品のビジネス。例えば、家庭やキャンパスでの廃棄物を減らすための革新的なアプローチや製品 資源・エネルギー有効活用(SDG6・7・12・13)	持続可能な食品生産 地元農産物の直売所や、持続可能な農業方法を採用したスタートアップ。また、食品廃棄物を減らすためのイニシアティブ 食・市場支援(SDG2・14・15)	再生可能エネルギー 学生たちが太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギー源を活用したビジネスモデルを考案する 資源・エネルギー有効活用(SDG6・7・12・13)	教育と意識向上 地域コミュニティにおける持続可能性に関する意識を高める教育プログラムやワークショップの開発 歴訪・共育・エコツーリズム(SDG4・8) プチ起業支援(SDG1・2・4・5・8・9・10)
健康とウェルビーイング 地域コミュニティにおける持続可能性に関する意識を高める教育プログラムやワークショップの開発 母子保健・感染症・レジリエンス(SDG3)	公正な労働と経済成長 地元の職人や小規模事業者を支援するプラットフォームや、公正な労働慣行を促進するビジネス 民泊・サテライトオフィス(SDG8・11)	持続可能な交通 エコフレンドリーな交通手段の提案や、地域社会における持続可能な移動手段の普及 ニューモビリティー(SDG9・11)	地域社会と都市の持続可能性 地域社会の環境改善や都市計画に関するイニシアティブ。例えば、緑化プロジェクトやコミュニティガーデンの開発 関係人口創出(SDG11・16・17) 海・宇宙フロンティア(SDG9・11)